

平成27年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年5月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トリケミカル研究所

コード番号 4369 URL <http://www.trichemical.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太附 聖

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 砂越 豊

TEL 0554-63-6600

四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第1四半期の業績(平成26年2月1日～平成26年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第1四半期	940	20.8	74	—	62	—	39	12.6
26年1月期第1四半期	778	△10.1	△22	—	△11	—	34	△40.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第1四半期	5.43	5.41
26年1月期第1四半期	4.88	—

※平成26年1月期第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第1四半期	4,317	2,522	58.4
26年1月期	4,193	2,496	59.6

(参考)自己資本 27年1月期第1四半期 2,522百万円 26年1月期 2,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年1月期	—	—	—	—	—
27年1月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,780	12.5	60	—	53	—	30	164.0	4.14
通期	3,580	6.5	150	217.9	135	154.7	78	15.5	10.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年1月期1Q	7,239,160 株	26年1月期	7,239,160 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年1月期1Q	73 株	26年1月期	73 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年1月期1Q	7,239,087 株	26年1月期1Q	7,160,087 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税や欧州情勢の緊迫化、中国経済の景気減速懸念等、不透明な要素もありましたが、一方では円安基調を背景として輸出関連を中心に企業収益の改善が見られたほか、個人消費の成長も見られる等、緩やかではありますが回復基調といえる状況にありました。

当社の主要な販売先であります半導体業界におきましても、スマートフォンやタブレット向け等の携帯情報端末に向けた需要に牽引されるとともに、車載向け等の需要も堅調に推移し、全体としては回復基調が続いております。一方、太陽電池業界におきましては、依然として供給は過剰気味であり、特に海外では業界再編の動き等も進行し続けております。

また、本年3月31日には当社上野原第二工場において火災事故が発生いたしました。これに伴い、事故発生当初は当該工場における稼働を停止しておりましたが、その後設備の健全性及び安全性の確認を行い、関係ご当局の了解を得た上で、現在は稼働を再開しております。

このような状況下、当社といたしましては製造・販売・開発を中心に一丸となって企業としての体質強化に取り組むとともに、既存顧客に加え海外を中心とした新規顧客や、新規製品に向けた取り組みの強化等を図ってまいりました。

一方、利益面に関しましても、全社を挙げて経費削減に取り組むとともに、製造工程の見直し等を中心に、生産の効率化や全社的な合理化施策等により収益の向上を図ってまいりました。

その結果、売上高は940,318千円(前年同期比20.8%増)、営業利益は74,576千円(前年同期は22,747千円の損失)、経常利益は62,678千円(同11,762千円の損失)、四半期純利益は39,328千円(前年同期比12.6%増)となりました。

なお、当社の事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末比164,762千円増加し、2,569,886千円となりました。その主な要因は、電子記録債権、原材料及び貯蔵品等の増加によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、同40,029千円減少し、1,747,889千円となりました。その主な要因は、減価償却が進んだことにより有形固定資産の残高が減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、同144,369千円増加し、1,470,149千円となりました。その主な要因は、原材料等の仕入の増加に伴う買掛金の増加、及び賞与引当金等の増加によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、同45,177千円減少し、325,124千円となりました。その主な要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、同25,540千円増加し、2,522,501千円となりました。その主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加が配当金の支払いによる減少を上回ったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月31日に当社上野原第二工場において火災事故が発生いたしました。現時点におきましては、損害額及び今後の抜本的な対策のための費用、並びに販売を含めた事業への影響、また一方では損害保険査定額等、これらの全てを合理的に見積もることは困難な状況であるため、平成26年3月14日に公表した業績予想を据え置いております。

今後、業績に重大な影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	401,116	382,660
受取手形及び売掛金	982,622	979,010
電子記録債権	380,015	455,239
商品及び製品	25,844	13,253
仕掛品	223,410	246,399
原材料及び貯蔵品	321,968	368,275
その他	71,617	125,046
貸倒引当金	△1,471	-
流動資産合計	2,405,123	2,569,886
固定資産		
有形固定資産		
建物	971,440	972,496
減価償却累計額	△493,799	△504,638
建物(純額)	477,640	467,858
機械及び装置	867,959	841,286
減価償却累計額	△554,310	△553,446
機械及び装置(純額)	313,649	287,839
工具、器具及び備品	950,121	921,695
減価償却累計額	△748,915	△730,577
工具、器具及び備品(純額)	201,206	191,118
土地	608,641	608,641
その他	206,290	212,631
減価償却累計額	△95,253	△97,179
その他(純額)	111,036	115,452
有形固定資産合計	1,712,174	1,670,910
無形固定資産	5,489	5,159
投資その他の資産	70,255	71,819
固定資産合計	1,787,919	1,747,889
資産合計	4,193,043	4,317,775
負債の部		
流動負債		
買掛金	72,875	143,392
短期借入金	830,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	157,735	159,788
未払法人税等	28,444	41,517
賞与引当金	40,463	84,872
その他	196,261	210,578
流動負債合計	1,325,780	1,470,149
固定負債		
長期借入金	347,175	300,915
退職給付引当金	19,319	21,048
その他	3,807	3,160
固定負債合計	370,301	325,124
負債合計	1,696,082	1,795,273

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	749,682	749,682
資本剰余金	650,682	650,682
利益剰余金	1,091,902	1,116,753
自己株式	△18	△18
株主資本合計	2,492,249	2,517,099
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,711	5,401
評価・換算差額等合計	4,711	5,401
純資産合計	2,496,960	2,522,501
負債純資産合計	4,193,043	4,317,775

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
売上高	778,578	940,318
売上原価	563,059	636,659
売上総利益	215,518	303,658
販売費及び一般管理費	238,266	229,081
営業利益又は営業損失(△)	△22,747	74,576
営業外収益		
受取利息	30	24
受取配当金	3,234	3,234
為替差益	11,429	-
その他	592	454
営業外収益合計	15,285	3,712
営業外費用		
支払利息	3,506	2,891
固定資産除却損	794	5,637
為替差損	-	3,167
火災損失	-	3,912
営業外費用合計	4,300	15,610
経常利益又は経常損失(△)	△11,762	62,678
特別利益		
関係会社清算益	44,039	-
特別利益合計	44,039	-
税引前四半期純利益	32,276	62,678
法人税、住民税及び事業税	16,969	40,486
法人税等調整額	△19,611	△17,136
法人税等合計	△2,641	23,350
四半期純利益	34,918	39,328

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	32,276	62,678
減価償却費	62,670	57,007
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,344	44,408
受取利息及び受取配当金	△3,264	△3,258
支払利息	3,506	2,891
関係会社清算損益(△は益)	△44,039	-
売上債権の増減額(△は増加)	△72,295	△71,612
たな卸資産の増減額(△は増加)	△52,553	△61,358
前渡金の増減額(△は増加)	14,985	-
仕入債務の増減額(△は減少)	36,774	70,517
未払又は未収消費税等の増減額	△15,778	4,187
未払金の増減額(△は減少)	2,395	1,895
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△602	△25,968
その他の流動負債の増減額(△は減少)	4,786	9,887
その他の固定負債の増減額(△は減少)	1,728	1,729
その他	2,574	4,569
小計	14,510	97,577
利息及び配当金の受取額	3,264	3,258
利息の支払額	△3,520	△2,901
法人税等の支払額	△2,569	△26,116
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,683	71,817
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△299	△299
有形固定資産の取得による支出	△22,947	△32,439
無形固定資産の取得による支出	△700	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,947	△32,739
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	-
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△60,199	△44,207
リース債務の返済による支出	△1,801	△1,025
配当金の支払額	△38	△12,338
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,039	△57,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△74,324	△18,456
現金及び現金同等物の期首残高	678,780	401,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	604,455	382,660

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。